小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版A

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(2) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(4) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(5) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(7) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(9) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(17) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(18) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ

(19) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ